

『第3回 あさひばし子どもの水辺協議会』を開催しました!

フラワーランドの樹木伐採で、協議会の取り組み成果が一つ実現しました

去る平成19年2月19日(月)に川のおもしろ館・2階研修室で「第3回あさひばし子どもの水辺協議会」が開催され、今年度(平成18年度)の取り組み報告と次年度の予定について協議が行われました。

報告では、前回おこなわれた現地見学での意見をふまえ、フラワーランド周辺の樹木伐採を行ったことについて、旭川河川事務所の小松計画課長より「伐採により見通しがよくなった。今後も相談しながら周辺環境をよくしていきたい」との報告がありました。

また、平成18年11月25日に、北海道「子どもの水辺」全道交流会が開催され、道内から「ながやま子どもの水辺」を含む8つの団体が参加したとの報告がありました。

今回の協議事項では、次年度の取り組みとして、以下の3点を中心に意見が交わされました。

- ・旭橋周辺水辺環境について
 - ・地元小学校の総合学習支援について
 - ・川のおもしろ館の施設活用について
- (詳細は次ページにて)



第3回 あさひばし子どもの水辺協議会

※以下は前回の協議会で意見が交わされた、水辺環境に対しての意見を集約し、今後の基本方針として整理したものです。

【水辺の基本方針】

「地域に親しまれ、安全で利用しやすく、子ども達の環境学習にも対応できる水辺環境を目指します」

1. 治水や防犯効果を高める為、鬱蒼と繁殖した樹木を適宜に伐採し、水の流れや見通しの良い空間をつくります。
2. 浅瀬がしやすい川の特性を利用し、砂利をなだらかに敷くなど、子ども達が安全に水と触れ合える空間をつくります。
3. 市民に広く認知され利用されるよう、周辺の看板整備や駐車場の対応、利用PRなどを推進します。

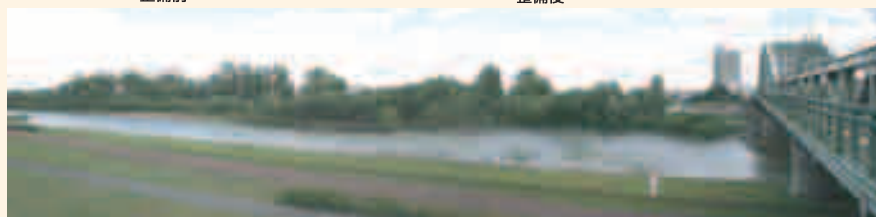
フラワーランドの樹木伐採状況
上記の基本方針をふまえた、伐採状況と整備後イメージ



整備前



整備後



樹木伐採前(H18,夏)



樹木伐採前(H19,冬)



整備後イメージ

第6回北海道・川の日ワークショップin旭川ニュース

今年は旭川で開催!

「いい川とは何か」を行政や住民が自由に探ろうと、全道各地の様々な活動を発表し交流する『第6回北海道川の日ワークショップin旭川』が6月の2日・3日の2日間にわたり開催されます。催しの中には「あさひばし子どもの水辺」エリアでの散策会なども行なわれる予定です。

詳しくは右記のホームページまで。

●開催概要

主催/第6回 北海道・川の日ワークショップin旭川 実行委員会
とき/2007年6月2日(土)～3日(日) ところ: 旭川勤労者福祉会館
主な内容/公募内容(ワークショップ発表3部門)

- 「A.いい川づくり部門」、「B.川での協働部門」、「C.川に学ぶ部門」
- ・記念講演 講師:旭山動物園園長 小菅正夫氏
- ・交流会(旭川商工会議所)
- ・エクスカージョン(旭川の様々な見所4コース)

第6回 北海道・川の日ワークショップin旭川ホームページ <http://www.kawanohi2007.com>